



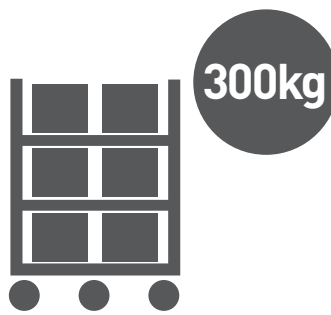
# 6輪台車

# 厳禁・注意事項

CAUTION

6輪台車は、下記の注意点を良くお読みなり、正しくご使用下さい。  
万一、正しくお使いでない場合、事故発生の原因となりますので、くれぐれもご注意ください。

## 重量



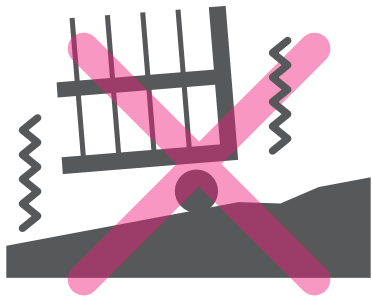
6輪台車の耐荷重は300kgとなりますが、積載重量が増えるにつれて慣性力がより強く働き、人の力による制御が効きにくくなります

## 重量物の移動



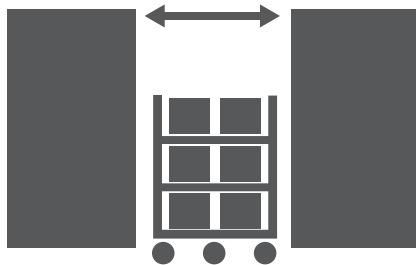
6輪台車の制御不能による器物や人への衝突事故、倒壊の恐れがございますので、1度に運搬する重量を制限する、もしくは重量物運搬の際は2名以上にて作業を行なうなど、注意してご使用ください。また、6輪台車の操作は操作性を良くするために必ず両手で行い、6輪台車が倒れそうになった場合は倒れる方向には絶対に入らないでください。

## 不安定な場所の移動



床が平面でない場合、6輪台車本体や積載荷の倒壊により、人が6輪台車・荷物の下敷きになる事故や器物の破損などが起こる恐れがあります。6輪台車を移動させる際は床や地面に凹凸や段差、傾斜がないか確認のうえ、安全な経路を設定して下さい。

## スペースの確保



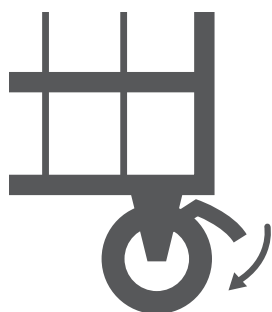
狭い場所を通過する場合、6輪台車と壁や障害物との間に人が挟まれる事故・器物破損等が起こる恐れがあります。6輪台車を移動させる際は6輪台車と人の通過スペースが十分に確保できる経路を設定して下さい。

## 周囲の確認



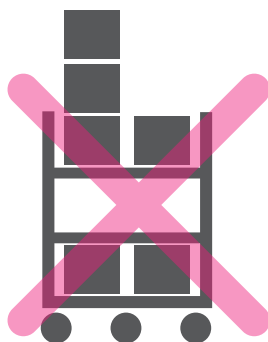
6輪台車と人との接触事故の恐れがあります。6輪台車を移動させる際は周囲をよく確認して、人通りの少ない経路を設定して下さい。

## ストッパーのセット



6輪台車はストッパーをかけずに放置すると、何かの拍子に勝手に動き出す恐れがあります。6輪台車を放置する場合は必ずストッパーをセットして下さい。

## 中間棚の積載



中間棚の耐荷重は均等荷重で100kg迄となります。100kgを超える積載や1箇所に偏った積載は控えて下さい。

## 手袋・安全靴・ヘルメットの装着



安全の為、6輪台車を使用の際は手袋や安全靴、ヘルメット、プロテクター等をご着用し、事前に6輪台車本体に不具合が発生していないかご確認ください。